

**山梨県歯科医師連盟****連盟ニュース 第82号**

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1  
TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854□発行人：篠原 昭夫 HP : <http://ydpf.jp>□編集人：篠原 昭夫・馬場 康二  
山梨県歯科医師連盟機関紙**会長所感**

秋冷の候、会員諸先生におかれましては益々ご清祥のことと存じ上げます。

自民党は岸田文雄首相の後継を決める総裁選挙を実施し過去最多の9氏が立候補しました。

9月27日総裁選の投開票を党本部にて行い石破茂氏、高市早苗氏の決選投票となり、石破茂氏 215 票、高市早苗氏 194 票となり、石破茂元幹事長が第28代総裁に選出されました。

石破新総裁は10月1日招集の臨時国会において、第102代首相に選出され、同日石破内閣を発足させました。石破新首相は10月9日に衆議院を解散し、衆議院選を15日公示、27日投開票とする日程を表明しました。

しかし、この物価高や派閥裏金事件など政治とカネの問題が山積みとなっている時期に有権者は何を判断に投票しなければならないか、物価高対策、政治資金規正法違反に対する有効な説明がなされ、その上で国民目線に沿った政策を示すことが重要ではないでしょうか。

衆議院選が公示されれば山梨県においては、自民党公認となる1区 中谷 真一候補、2区 堀内 紹子候補となり、両候補とも山梨県及び日本にとって必要不可欠な政治家であり、必ず当選を勝ち取らなければならない為、県歯連盟は、両氏を支援し活動したいと思えます。

自民党、公明党連合政権が衆議院選にて過半数を確保し安定的な運営を計る事は、来年の参議院選にも大変影響する事は言うまでもありません。すでに日本歯科医師連盟、各都道府県歯連盟は比嘉奈津美現参議院議員を組織代表として決定し、当選に向けて活動していますが、今後も会員の皆様には、一人でも多くの方々に比嘉氏をアピールし知名度を上げる活動をお願いします。

最後に今後も歯科界の発展のため、ご支援、ご協力を願ひ申し上げます。

[記：篠原]

**令和6年度関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会報告**

令和6年9月26日(木)今年度当番県である群馬県の高崎市柳川町70 ホテルグランビュウ高崎において関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会が開催されました。本県より篠原昭夫会長、鶴田好幸副会長、小池和人副会長、原 俊理事長、若尾孝一理事、事務局が参加して来ました。

今回のメインテーマとして『更なる結束を目指して』が掲げられました。まず、開会次第に従い群馬県歯科医師連盟副理事長 原 茂氏の辞、さらに、群馬県歯科医師連盟会長 村山利之氏の挨拶があり、来賓挨拶として、日本歯科医師連盟会長 太田謙司氏、日本歯科医師連盟顧問・参議院議員 比嘉奈津美氏、日本歯科医師連盟顧問・参議院議員 山田 宏氏から挨拶がありました。出席者紹介の後、座長に群馬県歯科医師連盟副会長 高松 透浩氏、副座長に次期当番県である本県歯科医師連盟 篠原昭夫会長を選出し協議会が行われました。

今回の協議会の協議テーマは、「第27回参議院議員通常選挙(比例代表)の対応」について各都県連盟による意見が発表され協議を行いました。

協議の結果、関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会では、1都7県の歯科医師連盟が一致団結し、単一候補予定者・比嘉奈津美氏を支持する事になりました。比嘉奈津美氏は、令和5年12月7日開催の第150回日歯連盟臨時評議員会において、既に組織代表として推薦されております。比嘉奈津美氏は、第25回参議院議員通常選挙(比例代表)では次点での落選となりましたが、令和3年10月に1期目繰り上げ当選となり、現在は現職参議院議員としてご活躍をされております。今後の選挙活動、選挙対策として、比例代表選挙では前回より高い順位でなければ当選は難しいことが予想される為、SNSの有効な活用、選挙ハガキ、ビデオメッセージ(2分以内)の各都市への配布、引き続きのデンタルミーティング等でいろいろな地域を訪問されることが望まれる等の意見が多く出ました。また、次期当番県である本県歯科医師連盟 篠原昭夫会長より次年度の関東地区歯科医師連盟諸会議日程等についてお知らせしました。

【会長・理事長会議】日時：令和7年4月10日(木) 会場：アルカディア市ヶ谷 14:00~17:00

【役員連絡協議会】日時：令和7年5月22日(木) 会場：ベルクラシック甲府 13:30~18:00

その後全体協議会、懇親会が開かれ、和やかな雰囲気の中取り行われました。